

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
電話 048-650-2611

平成23年度CSC代表

今福氏を選出

去る6月15日、放送大学埼玉CSC交流会は代表者会議を開催し、10月7日（金）および8日（土）の両日、第5回フェスタを開催すること、隔月に学生新聞を発行することなどの活動計画を決定した。

また役員の選出では、別掲の通り代表に今福佐喜男氏（放送大学熟年会）他を選出した。なお、当日保留となった会計監査については6月30日に開催された第2回代表者会議で、森脇千代子氏（埼玉同窓会）が選出された。

新年度役員

代表 今福佐喜男
（放送大学熟年会）
副代表 笹原誠二（サー

就任あいさつ 今福佐喜男

放送大学埼玉CSC交流会代表に選出されました今福佐喜男でございます。前代表笹原誠二氏の後任で数えて五代目です。「放送大学熟年会」に所属いたしております。

放送大学は、放送を活用して大学教育を行い、広く生涯学習の要望にこたえる大学です。埼玉学習センターには、学部生・大学院生合わせて約三千八百人の

の規模で開催することが決定され、各サークルから提出されたイベントの日程調整等が行われた。

今回は、種々の都合により、例年の土・日開催ではなく10月7日（金）、

8日（土）の開催となりましたが、各サークルからは多彩なイベントの提案があり、楽しく、充実したフェスタが期待される。

フェスタの準備、運営にあたる実行委員については、今後、各サークルから推薦してもらうことになっている。10月8日に開催する公開講演会については、放送大学の二宮副学長にお願いすることになった。

賛助券の発行
フェスタの運営経費は前回同様、一口千円の賛助券を学生や同窓生に購入していただき、賄うことになっている。各サークルごとの目標枚数が提示されているが、サークルに所属していない多

くの方々からも賛助いただけることを期待したい。

フェスタの

主なイベント

10月7日 DVD鑑賞

（サークルおみや）、

語り座の会（放送大学熟

年会）、絵手紙教室（未

来の会）

10月8日 公開講演会、

社交ダンスを体験しよう

（放送大学ソシアルダンスクラブ）、

嶋崎洋明（未来の会）、

森岡加代（埼玉同窓会）

会計 岡里順子（朗読の

会） 菅敦子（健康体操

研究会）

会計監査 森脇千代子

（埼玉同窓会）

事務局長 篠田安彦（江

戸時代の古文書を読む

会）

第5回フェスタ

の開催

去る6月30日、今年度

第2回のCSC代表者会

議が開催された。第5回

公開講演会

いる応募要綱をご覧ください。
9月20日までに申し込み
をお願いいたします。

○平成23年8月13日（日）

13時30分

講師 角田 史雄

（埼玉大学名誉教授）

演題 「M9・0地震

の発生とこれからの

地震動向」

○平成23年8月27日（土）

13時30分

講師 堀 新

（共立女子大学教授）

演題 「豊臣」家康の

発見 ―秀吉と家康―

○平成23年10月8日（土）

15時

留学便り

馬場令子

今年に入り、また胃が痛くて眠れなくなり、大病病院に行ったらもっと詳しい検査は市民病院に行くように言われた。予約をしたら1ヶ月後の診察。そのとき日本語の通訳を付けるように頼んだ。診察の当日、私が予約時間を間違えて未だ大学にいと電話が来て「令子3時の予約が3時半過ぎたけど何やってるの、ドクターが待っているか

講師 二宮 皓
（放送大学副学長）
演題 未定
○平成23年11月12日（土）
13時30分
講師 星 薫
（放送大学准教授）
演題 未定

研修旅行

平成23年度の学生研修旅行の日程が、平成23年11月10日（木）に決まりました。場所は川越・高麗川方面の予定です。歴史施設など盛りだくさんの内容を計画しています。是非ご参加ください。

なお、9月上旬頃から詳細を案内するとともに募集を開始する予定です。

秩父校懇談会

秩父地域在住学生との意見交換会について
秩父再視聴施設の有効活用並びに秩父地域にお住まいの在学生の方々の、放送大学に対するご意見をお伺いする機会として、「サロン」及び「意見交換会」を計画しました。

詳細については学習センターまでお問い合わせください。

日時 平成23年8月28日

（日）13時30分～16時

場所 ナチュラルファームシティ農園ホテル

対象 秩父地域在住学生

科目登録

平成23年度第2学期の科目登録期間は、郵送による場合は、平成23年8月10日（水）から8月31日（水）（本部必着）です。システムWAKAB（インターネット）による場合は、平成23年9月1日（木）18時まで。インターネットでの登録は、出願期間内であれば変更・追加・取り消しなどができます。

学生手帳

この事故発生が報じられたのが実に2時間後であった。東京電力と政府との連携のまずさを物語るものであろう。このことが初期対応の遅れを招くことになった。

その後、2号機は空焚き状態、3・4号機も水素爆発、5・6号機は定期点検中で、使用済み燃料の温度上昇状態が続き、放射能漏れなどの危機的状況が続いている。この結果、東京電力による計画停電が生じ、各交通機関のマヒ状態を招いた。さらに放射能汚染に対する避難指示で大混乱となった。

日本の原発への安全神話はどうなったのだろうか。当初、東京電力社長はまったく表に現れず、すべて担当者任せの対応で、今後の方針も明確にされず、国民の原発への不安や不信を一気に募らせて、原発に対する信頼を失わせることになった。

諸外国も、このたびの被災事故に大きな関心を示し、日本の原発への安全対策やリスク対応が今後どう発揮されるのかを注目しているのではなからうか。

笹原誠二

退任あいさつ

笹原誠二

埼玉学習センター所長は、この四月一日をもって、毛利先生から菅野先生へと引き継がれた。埼玉CSC交流会も平成二十三年度の役員改選により、六月中旬に熟年会の今福佐喜男さんが新代表として選出された。前任者の私として「学生新聞」は、創刊以来この三

月で、まる三年を迎え、発行部数

表としての大役を果たすことができたのも、ひとえに皆様方のご協力の賜物だと深く感謝している。

この一年を振り返って見ると、昨年十月の第四回学園祭「フェスタ」での各サークルのイベントのすべてが工夫と努力により、二日間、大いに盛り上がり、終了することができた。また、隔月ごとに一回も休まず発行されているこの間も含めて、今後ますますの埼玉CSC交流会の発展を願ってやまない。

表としての大役を果たすことができたのも、ひとえに皆様方のご協力の賜物だと深く感謝している。

この一年を振り返って見ると、昨年十月の第四回学園祭「フェスタ」での各サークルのイベントのすべてが工夫と努力により、二日間、大いに盛り上がり、終了することができた。また、隔月ごとに一回も休まず発行されているこの間も含めて、今後ますますの埼玉CSC交流会の発展を願ってやまない。

表としての大役を果たすことができたのも、ひとえに皆様方のご協力の賜物だと深く感謝している。

この一年を振り返って見ると、昨年十月の第四回学園祭「フェスタ」での各サークルのイベントのすべてが工夫と努力により、二日間、大いに盛り上がり、終了することができた。また、隔月ごとに一回も休まず発行されているこの間も含めて、今後ますますの埼玉CSC交流会の発展を願ってやまない。

表としての大役を果たすことができたのも、ひとえに皆様方のご協力の賜物だと深く感謝している。

この一年を振り返って見ると、昨年十月の第四回学園祭「フェスタ」での各サークルのイベントのすべてが工夫と努力により、二日間、大いに盛り上がり、終了することができた。また、隔月ごとに一回も休まず発行されているこの間も含めて、今後ますますの埼玉CSC交流会の発展を願ってやまない。



投稿コーナー

山恋

四倉 光

私が山と出会ったのは五十年前のことでしょう。この機会に我が青春のモニュメントとしてとりまとめてみました。

恰好をつけた山行

温泉三泊の優雅な山行。盛岡から入り、国見温泉、二泊目は網張温泉、三泊目は八幡平の藤七温泉と終戦後の米不足なので、米持参の山行でした。国見峠から八幡平への縦走路は人も少なく、自然を満喫した三日間で縦走路では、人恋しさのあまり走り回るリスに話しかけたり、高山植物の匂いを嗅いだりして心の癒しとなりました。

ところで、この山行では国見岳への登りで、女性のパーティと一緒に一言二言挨拶を交わしたり、奥羽山脈を縦走して八幡平から秋田を目指しました。彼女たちは国見岳をおりて列車で秋田にまわり、八幡平を目指して登って来る途中でバツタリ。奇遇に驚き彼女たちの感嘆の声を背にして気取って秋田に向かいました。何となく恰好をつけた山行だったのでした。

加藤文太郎に憧れて

文太郎は不世出の単独登山者と言われました。明治三十八年兵庫県で生まれ、昭和十一年一月に槍ヶ岳の北鎌尾根で遭難、帰らぬ人となりました。単独登山のため携行する食糧も蒲鉾、チョコレート、揚げパンなどを主としていました。私はこれが登山の本来の姿と憧れていました。遭難したときは同行者がいたという

若気の至り

仙台に住んでいた頃、宮城と山形との県境にある大東岳を目指した時のことです。知名度も低く登山者も少ない山で、初心者の私は父親のボロボ

て食塩をふりかけたところ、蓋が外れ食塩が全部シチューの鍋に入り、楽しみにしていた料理は味わうことができず悔し涙にくれた山行でした。

日本一美味しかった

天上のラーメン

飯豊山は新潟、山形、福島、の三県にまたがる膨大な山塊で古来信仰の対象となつています。飯豊山神社の縁起によると山名は山容が麗しく豊に飯を盛るに似ているからとされています。長いアプローチを経て、山頂の小屋で夕食の準備をしていると、隣の仙台の大学のパーティが石油缶でラーメンを作り始めました。おにぎりとパンですごした我々はラーメンの美味しそうな匂いに舌なめずりをしていたところ、そのパーティからラーメンの差し入れがありました。

たまたまそのパーティのリーダーとは面識があり、我々のみずばらしい食事を見るに見かねての差し入れでした。山頂で味わったラーメンは醤油スープにチャーシューのみの素朴な味は日本一美味しく幸せな一時を感じさせる山行でした。

(続く)



細道

あちらこちらに

若松 豊

室の八島

原定家

おくのほそ道の旅の目的の一つに歌枕探訪があり、その経路には七十余の歌枕が存在したと言われている。芭蕉は、新しい俳風を開拓するために古来から多くの歌人たちに詠み継がれてきた歌枕の聖地を踏んで、その詩心に触れようとしたのである。しかしながら、その目論見は旅の初めから出鼻をくじかれることになる。

元禄二年弥生も末の七日（洋暦で五月十六日）、江戸を出発した芭蕉は、粕壁、間々田と宿泊し、日光街道を北上していたが、三日目には木沢（現小山市喜沢）から、日光街道を左にそれて壬生海

地「室の八島」をめざした。 「室の八島」は、現在、栃木市惣社町に鎮座している大神神社のこととされているが、この辺りを流れる清水から発する蒸気が「室の八島のけぶり」と見なされたという説もある。これを、恋に身を焦がす「けぶり」に喩えて、多くの和歌が詠まれてきたのである。

いかでかは思ひありとも知らずべき室の八嶋の煙ならでは（藤原実方） 人を思ふ思ひを何にたとへまし室の八島も名のみ也けり（源重之女）

いかにせん室の八島に宿もがな恋の煙を空にま

がへん（藤原俊成）
くるゝ夜は衛士のたく火をそれと見よむろのやしまも都ならねば（藤

原定家）

しかし、期待に胸ふくらませ室の八島に到着した芭蕉は、ここで歌枕の悲しい現実を見ることになる。「けぶりの立つ室の八島」なるものを見るのが出来なかったのである。「煙」はもちろん水蒸気さえも見る事が出来なかった。陽炎を見ながら「糸遊に結びつきたる煙哉」と詠じて詩興に浸ることなく、早々に立ち去ったのである。

もともと、歌枕を取り上げた和歌の多くは、都人達が都にあつて想像だけで作歌しているので、その土地の実態を示すものではなかったのである。

作家の荒俣宏氏は、『歌伝枕説』の中で芭蕉は幻の土地を訪ねようとしたのだと喝破している。

数年前、この大神神社を訪れた。下野の一の宮というだけあって、杉木立に囲まれた参道がすばらしい神社である。境内の池の中に八つの小さな島があり、その島々にはそれぞれ祠が祀られていた。しかし、いかにも後代に造られたという印象はぬぐえない。芭蕉はこの光景を『おくのほそ道』に叙述することを諦めて、曾良があらかじめ書きとめてきた神社の縁起のみを書くのであった。



よもやま話
よろずや

地震保険について

6月11日NHKで地震保険について解説。地震保険の目的は、建物復旧ではなく、当面の生活資金の支給が目的だそうです（ビックリ）。補償金額は建物の復旧を目的としていないため①補償は火災保険の半分以下 ②保険の支払いは生活資金のため迅速に支払われる。③判定は大まかで、全壊、半壊、一部破損 ④地震

での火災保険は、地震保険に入っていないと支払われない。

地震保険に入っていた方がいい人は ①生活が苦しい人 ②ローンがた

くさん残っている人③地震時の火災を心配する人

④被災した後の生活に困る可能性がある人、だ

そうです。マンション管理組合や会社法人には全

く必要ないでしょう。個人的には地震保険に入っ

ている必要があるかも知

れませんが、個人にして

も預金をなるべく多くし

ておくことでしょう。地震保険は高額であるという点もありません。

我が家では、生命保険はほとんど何事もなく、

満期になった。それはそ

れで良いことなのである

う、保険とはそんなモン

かもしれない。

しかも保険会社が外資

に変わっていた。こんな

ときにこそと保険営業の

立ち回りは素早く震災は

良い営業の口実材料となっ

ている。マンション購入

契約時などよく解らない

ままに契約加入する様だ

サークル案内

東武・春日部駅下りホームに9時30分集合。

サークル

おおみや

8月3日（水）

「サークル役員会」

午後13時30分より、学

習センター講義室にて

「9月の合宿の件」「フェ

スタ開催概要」その他

8月23日（火）

「8月定例会」

午後13時30分より、学

習センター講義室にて

「後期の活動計画策定」

「9月合宿の詳細」

9月28日（水）29日（木）

「合宿旅行」鬼怒川温泉

放送大学熟年会

詳細は別途

6月14日、東日本大震災義

捐金四五、八三五円を

学習センターに預託した。

定例勉強会

8月9日（火）環境問題

9月13日（火）航空管制

イベント

8月20日「青春18きっぷ」

北関東の旅

10月27日吉見百穴 旅行

PC楽習会

8月16日から第2火曜日

を除く毎週火曜日

詩歌・川柳

俳句

石仏を埋めつくして濃紫陽花 十詩
若葉してビルの谷間を通りゆく

被災の地負けじとおよぐ鯉のぼり

つゆくさのむらさきうつす雫かな

柿若葉天ぷらもよし柿茶よし

八重子

山寺や若葉明かりの芭蕉句碑

今年竹けさの光に背伸びして

若葉して遊行柳の風戯え

被災の地負けじとおよぐ鯉のぼり

つゆくさのむらさきうつす雫かな

柿若葉天ぷらもよし柿茶よし

八重子

八重子

LEDについて

LED電球を買って節電を試みることにした。

口金はE24、E17の二

種類があつて、サイズ、

形状、ワット数や電圧等

も特別に問題は無さそう

であつた。しかし、取り

換えようしたらうまく取

り付けられないのである。

専用灯具でレフ電球形状

に合わなかったのである。

これには困つた。

レフ電球の形状に適合

せず取り換えが出来ない

場合があるのでご注意ください。

健康体操研究会

9月からは、通常通り

毎週火曜日、10時30分

から12時まで定期活動に

なります。見学随時。

朗読の会「いっしょ」

9月6日（火）

10月4日（火）

13時30分

場所 第5講義室

江戸時代の

古文書を読む会

定例勉強会

9月10日（土）

9月24日（土）

編集後記

試験と猛暑の夏が来ま

した。

健康と節電・暑さ対策

のバランスに知恵を絞り、

学習に励みましょう。

次号は、9月末発行予

定です。詩歌、随想など

皆様の投稿をお待ちして

います。